

# 「人生 100 年時代のフロンティア県・香川」実現計画の概要

～ みんなで子育て・挑戦できる・訪れたいくなる香川をめざして ～

本県では、令和3年10月に「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画を策定し、「安全と安心を築く香川」、「新しい流れをつくる香川」、「誰もが輝く香川」の3つの基本方針のもと、各分野における取組みを推進してきました。

しかしながら、「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画を策定後も、人口減少や少子高齢化が加速度的に深刻化していることに加え、昨今の急激な社会経済情勢等の変化を踏まえ、改めて中長期的な将来を展望し、本県のめざす姿と向かうべき道筋を構想した上で、今、手を打ち、取り組む必要のある政策を再構築するために、計画を見直しました。

## 「人生 100 年時代のフロンティア県・香川」実現計画とは

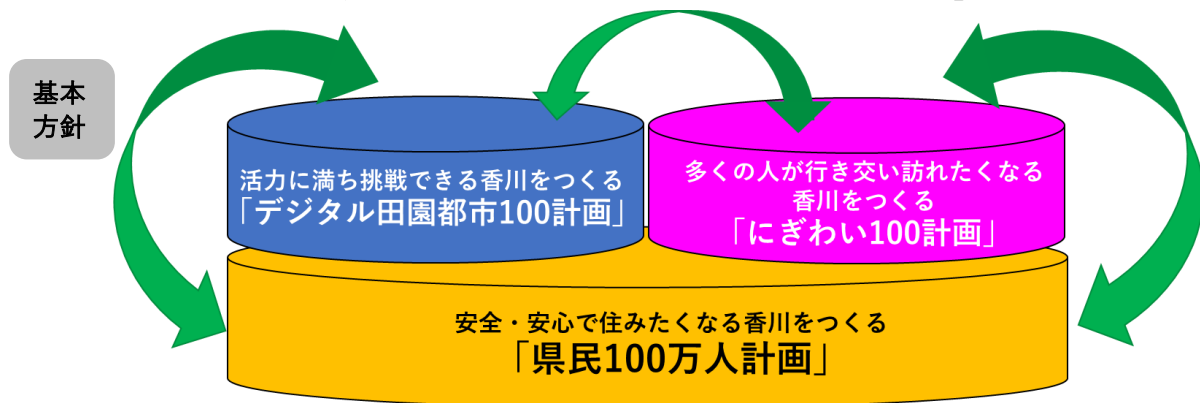
性格	本県のめざす方向とそれを実現するための方策を明らかにした 県政運営の基本指針
計画期間	令和3年度～令和7年度
計画の構成	基本構想編：「基本目標・基本方針」と、その実現のための 基本的政策である「重点政策」 各論編：施策を総合的、体系的に整理した「施策体系」

## 【基本構想編】

基本  
目標

## 「人生 100 年時代のフロンティア県」の実現

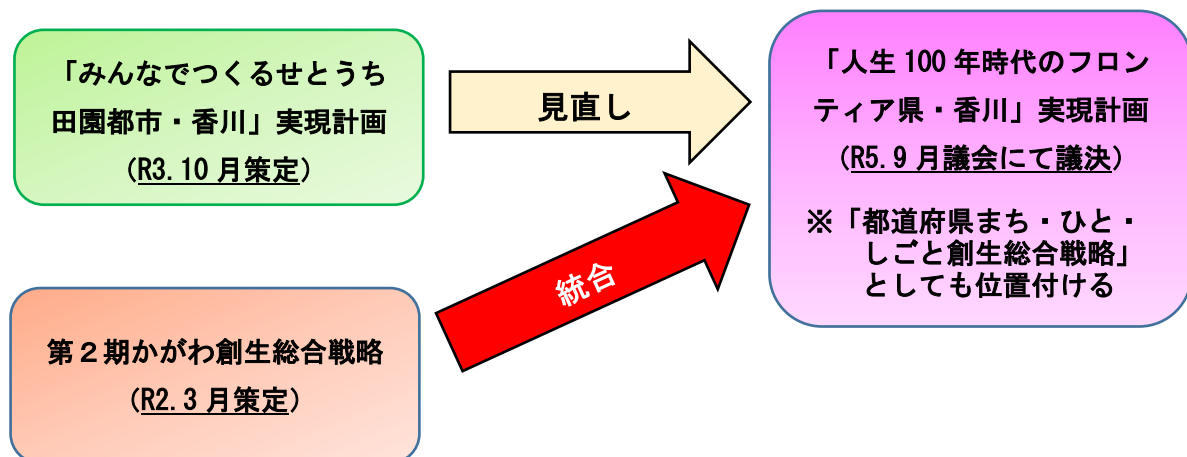
人生 100 年時代を迎える中、すべての県民が生涯のあらゆる段階で活躍し、人生の豊かさと幸せを実感しながら安心して暮らすことができる地域社会を全国に先駆けて実現する「人生 100 年時代のフロンティア県」をめざす。



- 高齢化が進行し、さらに中長期的には大幅な人口減少が強く懸念される中、地域社会を持続可能なものとしていくためには、まず高齢化・人口減少に対応しつつ、将来的な人口増のために、安心・安全であらゆるひとから生活の場として選ばれる地域社会を「県民 100 万人計画」でつくります。
- また、経済発展を図り、活力に満ちた挑戦できる社会をつくる「デジタル田園都市 100 計画」と、本県をステージとして多くの人々の交流をつくる「にぎわい 100 計画」により、本県の魅力をさらに高め、そのことにより一層本県に人が集い、さらに経済発展や交流拡大が誘発される好循環をめざします。

## ○ 第2期かがわ創生総合戦略との関係

- 見直し後の総合計画は、まち・ひと・しごと創生法（平成26年法律第136号）に規定する「都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略」としても位置付けます。
- これに伴い、令和2年3月に策定（令和4年3月変更）した第2期かがわ創生総合戦略は、計画の見直しに伴い廃止することとし、同戦略に掲げる2つの戦略と4つの基本目標に基づく施策は、本計画の3つの基本方針「安全・安心で住みたくなる香川をつくる『県民100万人計画』」、「活力に満ち挑戦できる香川をつくる『デジタル田園都市100計画』」、「多くの人が行き交い訪れたい香川をつくる『にぎわい100計画』」を推進する施策に引き継ぎ、デジタルの力を活用しながら地方創生に取り組みます。



## ○ 重点政策

重点政策は、本県がめざす基本的方向を明らかにする「基本目標・基本方針」を実現するための基本的政策として示すものです。

安全・安心で住みたくなる  
香川をつくる

「県民 100 万人計画」

子育て環境や教育環境、医療・介護・福祉サービス、防災・減災や防犯、交通事故対策などによって、生活環境を充実させ、本県への人の流れを創出し、年齢や性別、障害の有無、国籍などに関わらず、誰もが安全・安心に暮らせる、住みたくなる香川をつくりまします。

重点  
政策

- ① 「子育て県かがわ」をつくる
- ② 教育の充実
- ③ 女性や高齢者、障害者が活躍する社会づくり
- ④ 安心できる医療・介護体制を構築
- ⑤ 災害や濁水に強い県土をつくる
- ⑥ 交通事故や犯罪のない安全安心な社会をつくる
- ⑦ 人口 100 万人計画

### 住みたくなる香川の指標

#### ◆保育所等利用待機児童数

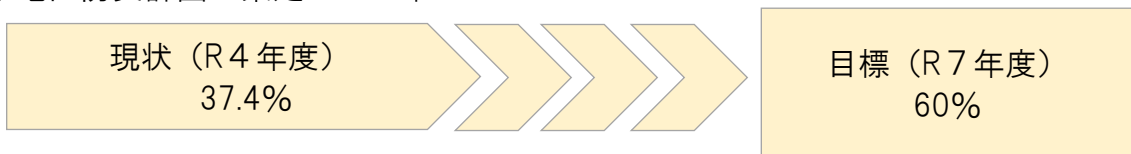


※目標は R7（2025）年度に待機児童数ゼロを達成し、R8（2026）年度までゼロを維持するもの。

#### ◆「かがわ女性キラサポ宣言」登録企業数〔累計〕



#### ◆地区防災計画の策定カバー率



#### ◆県外からの移住者数〔累計〕



○ 重点政策

活気に満ち挑戦できる  
香川をつくる

「デジタル田園都市 100 計画」

デジタル技術も活用しながら、企業誘致やスタートアップ等の創出、港湾・空港機能の充実や広域道路ネットワークの整備による産業基盤の強化、農林水産業の振興、県産品の販路拡大などにより、経済発展に向けた活気に満ち挑戦できる香川をつくりまします。

重点  
政策

- ⑧ 産業拠点香川へ
- ⑨ 「四国の玄関口」として確かなインフラ整備を進める
- ⑩ 農林水産業の先進県へ
- ⑪ 県産品の販路拡大
- ⑫ あらゆる世代・人材で香川の産業を支える
- ⑬ グリーン社会の実現
- ⑭ デジタル社会を形成する

挑戦できる香川の指標

◆企業立地件数〔累計〕



◆定期航空路線利用者数



◆ブランド農産物の生産量



◆Setouchi-i-Base の拠点利用者数〔累計〕



## ○ 重点政策

多くの人が行き交い訪れたいくなる  
香川をつくる

「にぎわい 100 計画」

瀬戸内海をはじめとする本県の魅力を広く発信し、国内外から多くの観光客を誘致するとともに、訪れた人の利便性・満足度の向上に向けたまち全体の美化と快適な都市空間の整備を進め、文化芸術・スポーツの振興による地域の活性化を図ることで、多くの人が行き交い訪れたいくなる香川をつくります。

重点  
政策

- ⑮ 観光客 2 割 UP を目指して
- ⑯ まち全体の美化推進
- ⑰ 文化芸術、スポーツの振興による地域活性化

### 訪れたいくなる香川の指標

#### ◆ 県外観光客数



#### ◆ かがわ文化芸術祭の参加団体数〔累計〕



## ○ 現状分析と課題整理

### ● 県民意識とニーズの把握

#### ○ 香川県民意識調査（令和5年3月実施）

- ・ 満18歳以上の県民（3,000人）を抽出して実施（有効回答：1,390件）

#### ○ 高校生の香川県に対する意識調査（令和5年3月実施）

- ・ 県内の53学校（高等学校、高等専門学校、特別支援学校高等部）の生徒を対象に実施（有効回答：1,156件）

#### 10年後に望む香川県の姿

- ・ 子どもや若者が増えて活気にあふれてほしい（全世代共通）
- ・ デジタル技術の活用による生活の利便性向上、全国有数の観光県になってほしい（高校生）等

#### 子どもを持つ条件として

- ・ 子育てや教育にあまりお金がかからない
- ・ 働きながら子育てができる職場環境 等

#### 将来香川県に住みたくない理由（高校生）

- ・ 街に活気がない、日常生活が不便
- ・ 魅力あるイベント・施設が少ない
- ・ 希望する就職先がない 等

### ● 社会経済の状況

- 本県の直近の人口動態は、人口ビジョンの目標値を下回って推移しており、また香川県の人口（令和5年4月1日現在）が50年ぶりに93万人を下回るなど、人口減少が加速度的に進行
- 新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和に伴う観光客の回復傾向 等

### ● 課題整理

- 人口減少問題の克服、地域活力の向上
- 県民の暮らしを守る環境づくり
- 社会経済情勢の急激な変化への対応
- 持続可能な地域づくり
- 新興・再興感染症等の対策の強化

## ○ 計画推進のために

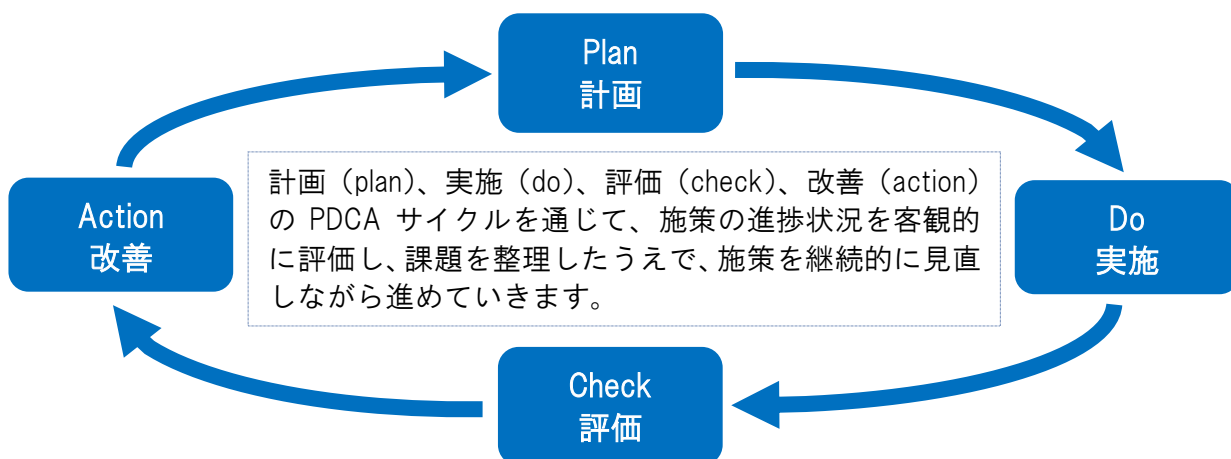
### 1 推進の視点

計画の推進に当たって、効果的・効率的に行政運営を行うため、6つの視点を持ちながら実効性のある取組みを進めます。



### 2 実効性のある進行管理

#### (1) PDCAサイクルを通じた進行管理



## ○ 各論編

### ○ 施策体系（施策の総合的展開）

基本構想編で定める「基本目標・基本方針」に基づき、県の施策を総合的、体系的に整理した「施策体系」を定めます。

安全・安心で  
住みたくなる  
香川をつくる

「県民 100 万人  
計画」

- (1) 子育て支援社会の実現
- (2) 教育の充実
- (3) 男女共同参画社会の実現
- (4) 健康長寿の推進
- (5) 地域福祉の推進
- (6) 安心できる医療・介護の充実確保
- (7) 防災・減災社会の構築
- (8) 安心して暮らせる水循環社会の確立
- (9) 安全で安心できる暮らしの形成
- (10) 定住人口の拡大
- (11) 魅力ある大学づくり
- (12) 人権尊重社会の実現
- (13) 青少年の育成と県民の社会参画の推進

活気に満ち  
挑戦できる  
香川をつくる

「デジタル田園  
都市 100 計画」

- (14) 商工・サービス業の振興
- (15) 交通ネットワークの整備
- (16) 農林水産業の振興
- (17) 県産品の振興
- (18) 雇用対策の推進
- (19) 外国人材の受入れ支援・共生推進
- (20) 環境の保全
- (21) みどり豊かな暮らしの創造
- (22) 活力ある地域づくり
- (23) デジタル化の推進

多くの人が行き交い  
訪れたいくなる  
香川をつくる  
「にぎわい 100 計画」

- (24) 交流人口の回復・拡大
- (25) 文化芸術の振興
- (26) スポーツの振興



**「人生 100 年時代のフロンティア県・香川」 実現計画の概要**  
 ～みんなで子育て・挑戦できる・訪れたい香川をめざして～

見直し趣旨	昨今の社会経済情勢等の急激な変化などを踏まえ、政策を再構築するため、R3.10 月に策定した県総合計画を見直したもの
性格	本県のめざす方向とそれを実現するための方策を明らかにした県政運営の基本指針
計画期間	令和3年度～令和7年度

### 【基本構想編】 「人生 100 年時代のフロンティア県」 の実現

**基本目標** 人生 100 年時代を迎える中、すべての県民が生涯のあらゆる段階で活躍し、人生の豊かさや幸せを実感しながら安心して暮らすことができる地域社会を全国に先駆けて実現する「人生 100 年時代のフロンティア県」をめざす。

基本方針	<b>安全・安心で住みたくなる香川をつくる「県民 100 万人計画」</b>	<b>活力に満ち挑戦できる香川をつくる「デジタル田園都市 100 計画」</b>	<b>多くの人が行き交い訪れたい香川をつくる「にぎわい 100 計画」</b>	
重点政策	① 「子育て県かがわ」をつくる ② 教育の充実 ③ 女性や高齢者、障害者が活躍する社会づくり ④ 安心できる医療・介護体制を構築 ⑤ 災害や濁水に強い県土をつくる ⑥ 交通事故や犯罪のない安全安心な社会をつくる ⑦ 人口 100 万人計画	⑧ 産業拠点香川へ ⑨ 「四国の玄関口」として確かなインフラ整備を進める ⑩ 農林水産業の先進県へ ⑪ 県産品の販路拡大 ⑫ あらゆる世代・人材で香川の産業を支える ⑬ グリーン社会の実現 ⑭ デジタル社会を形成する	⑮ 観光客 2 割 UP を目指して ⑯ まち全体の美化推進 ⑰ 文化芸術、スポーツの振興による地域活性化	
現状	「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画の評価	県民意識とニーズの把握	社会経済情勢の変化	香川県の特性
課題	人口減少問題の克服、地域活力の向上		県民の暮らしを守る環境づくり	
課題	社会経済情勢の急激な変化への対応	持続可能な地域づくり	新興・再興感染症等の対策の強化	

**【計画推進のために】** ○ 推進の視点 ○ 実効性のある進行管理

### 【各論編】

施策体系	安全・安心で住みたくなる香川をつくる「県民 100 万人計画」	(1) 子育て支援社会の実現 (2) 教育の充実 (3) 男女共同参画社会の実現 (4) 健康長寿の推進 (5) 地域福祉の推進 (6) 安心できる医療・介護の充実確保 (7) 防災・減災社会の構築 (8) 安心して暮らせる水循環社会の確立 (9) 安全で安心できる暮らしの形成 (10) 定住人口の拡大 (11) 魅力ある大学づくり (12) 人権尊重社会の実現 (13) 青少年の育成と県民の社会参画の推進	★ 保育所等利用待機児童数 R5 年度当初 12 人 R4 年度途中 173 人 R8 年度当初 0 人 R7 年度途中 0 人
	活力に満ち挑戦できる香川をつくる「デジタル田園都市 100 計画」	(14) 商工・サービス業の振興 (15) 交通ネットワークの整備 (16) 農林水産業の振興 (17) 県産品の振興 (18) 雇用対策の推進 (19) 外国人材の受入れ支援・共生推進 (20) 環境の保全 (21) みどり豊かな暮らしの創造 (22) 活力ある地域づくり (23) デジタル化の推進	★ 「かがわ女性キラサポ宣言」登録企業数〔累計〕 H28～R2 年度 175 社 R3～R7 年度新たに 180 社の増 ★ 地区防災計画の策定カバー率 R4 年度 37.4% R7 年度 60% ★ 県外からの移住者数 H28～R2 年度 8,951 人 R3～R7 年度 12,400 人
	多くの人が訪れたい香川をつくる「にぎわい 100 計画」	(24) 交流人口の回復・拡大 (25) 文化芸術の振興 (26) スポーツの振興	★ 企業立地件数 H28～R2 年度 158 件 R3～R7 年度新たに 160 件の増 ★ 定期航空路線利用者数 R4 年度 133 万人 R7 年度 199 万人 ★ ブランド農産物の生産量 R3 年度 35,475t R7 年度 41,810t ★ Setouchi-i-Base の拠点利用者数〔累計〕 R2～4 年度 27,203 人 R2～7 年度 45,162 人 ★ 県外観光客数 R4 年 7,770 千人 R7 年 10,171 千人 ★ かがわ文化芸術祭の参加団体数〔累計〕 H28～R2 年度 446 団体 R3～R7 年度 500 団体